

東京電機大学  
令和3年度 卒業生(既卒者)アンケート結果

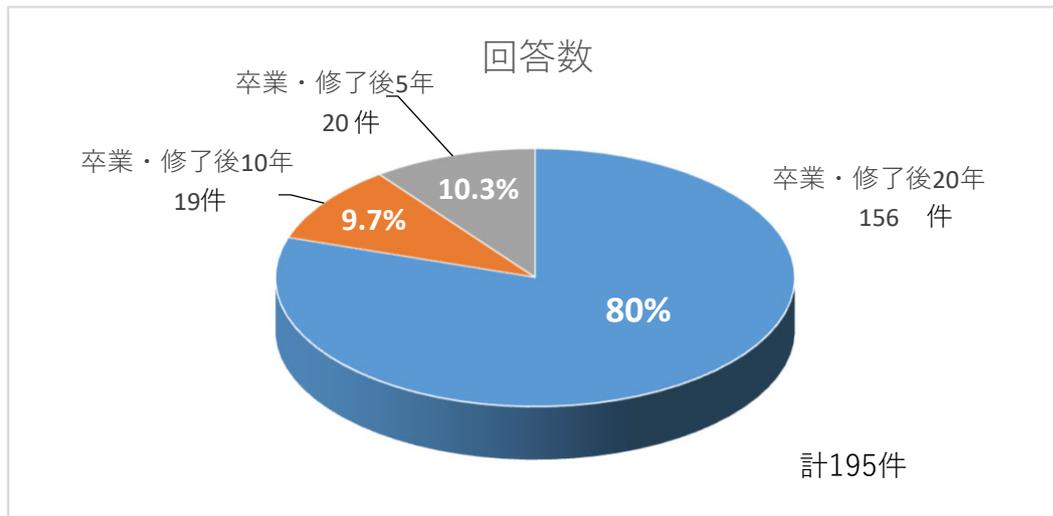
令和3年6月  
総務部企画広報担当

## ■アンケート実施概要

- (1) 調査目的 「大学時代の経験で卒業後役立ったと感じること」、「卒業生の本学に対する満足度・現在の評価」並びに「卒業後のキャリアの状況等」について調査し、今後の教育活動等の改善につなげることを目的とする。
- (2) 対 象 卒業・修了後、5年・10年・20年を経過した者（合計4,785名）  
① 平成27年度卒業生・修了生（平成28年3月卒業・修了）  
② 平成22年度卒業生・修了生（平成23年3月卒業・修了）  
③ 平成12年度卒業生・修了生（平成13年3月卒業・修了）
- (3) 実施方法 webで実施  
※アンケートの依頼は、郵送（校友会会員については、4月号の工学情報に同封）。（住所登録者のみ）
- (4) 実施期間 令和3年4月15日～令和3年5月31日
- (5) 回答者数 195名（回答率4.1%）  
（①卒業・修了後5年：20名 ②卒業・修了後10年：19名 ③卒業・修了後20年：156名）

以 上

令和3年度 卒業生(既卒者)アンケート回答数



卒業・修了後20年(平成13年3月卒業・修了)

学部等	回答数	対象数	回収率
工学部、工学部第一部	66	593	11.1%
工学部第二部	27	228	11.8%
理工学部	40	401	10.0%
工学研究科 修士課程	7	103	6.8%
理工学研究科 修士課程	15	82	18.3%
理工学研究科 博士課程	1	3	33.3%
計	156	1410	11.1%

卒業・修了後10年(平成23年3月卒業・修了)

学部等	回答数	対象数	回収率
工学部、工学部第一部	4	427	0.9%
工学部第二部	3	87	3.4%
理工学部	8	433	1.8%
情報環境学部	1	151	0.7%
未来科学部	0	101	0.0%
工学研究科 修士課程	1	124	0.8%
未来科学研究科	1	87	1.1%
理工学研究科 修士課程	1	83	1.2%
情報環境学研究科 修士課程	0	27	0.0%
先端科学技術研究科 博士課程(後期)	0	7	0.0%
計	19	1527	1.2%

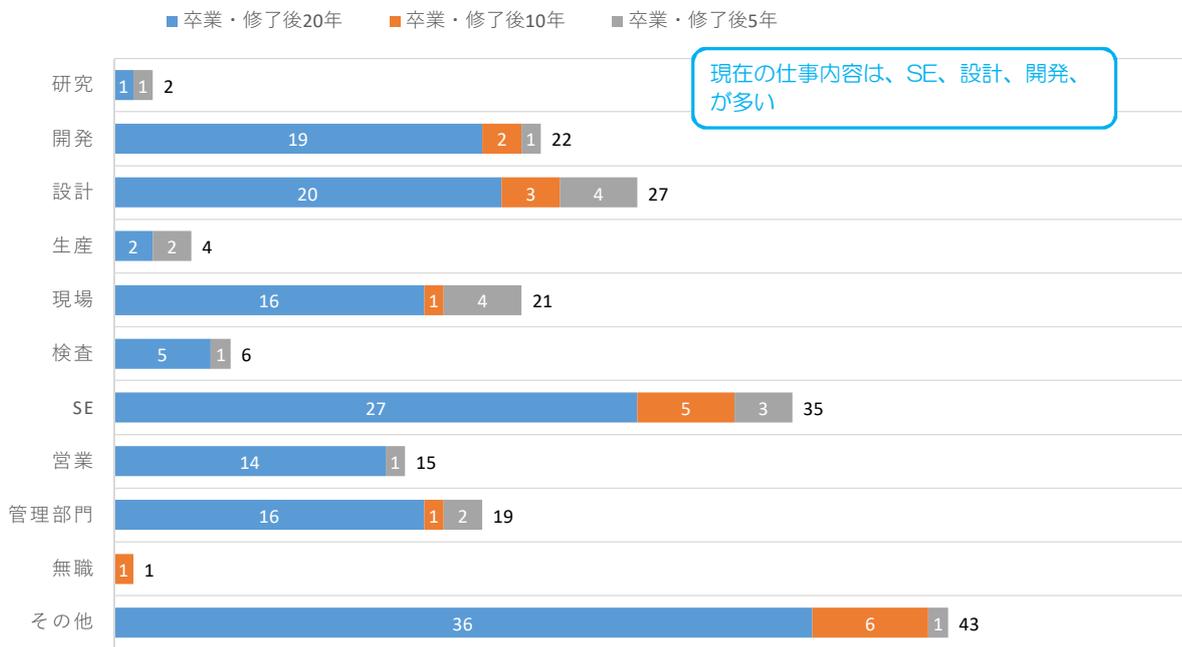
卒業・修了後5年(平成28年3月卒業・修了)

大学(学部)	回答数	対象数	回収率
工学部、工学部第一部	4	474	0.8%
工学部第二部	1	108	0.9%
理工学部	6	478	1.3%
情報環境学部	3	211	1.4%
未来科学部	1	226	0.4%
工学研究科 修士課程	3	136	2.2%
未来科学研究科	2	102	2.0%
理工学研究科 修士課程	0	70	0.0%
情報環境学研究科 修士課程	0	25	0.0%
先端科学技術研究科 博士課程(後期)	0	18	0.0%
計	20	1848	1.1%

<b>合計</b>	<b>195</b>	<b>4785</b>	<b>4.1%</b>
-----------	------------	-------------	-------------

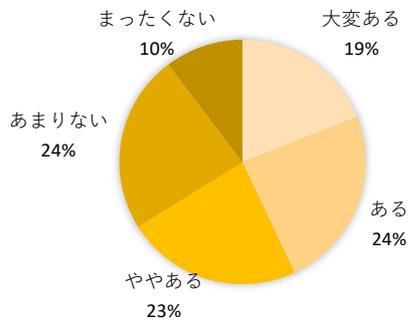
【卒業生（過年度）アンケート集計】

問1 あなたの現在の仕事内容をお教えてください。

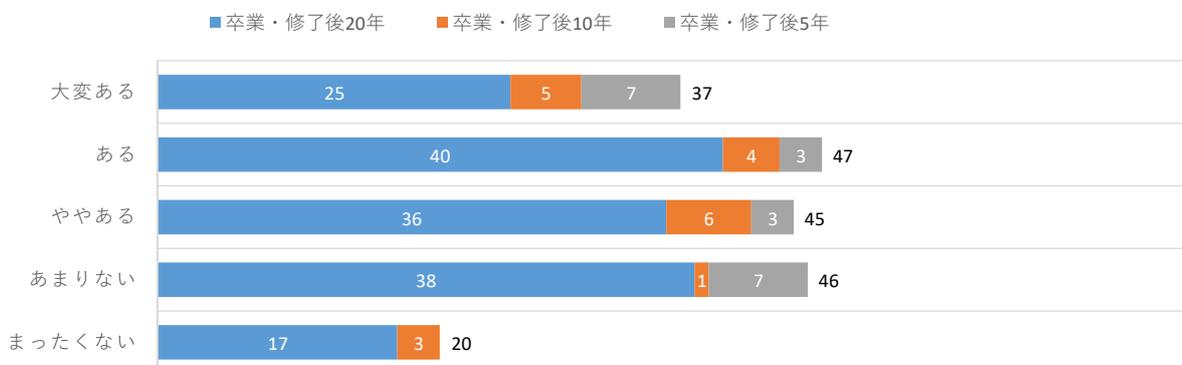


問2 現在の仕事内容と大学で学んだ専門教育の関連度合いを教えてください。

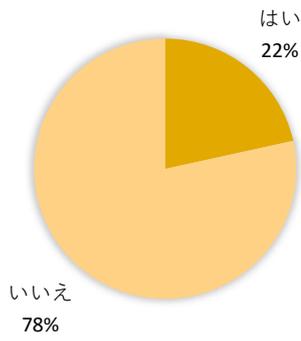
(全体)



(卒業年別)



問3 海外で仕事をした経験はありますか。  
(全体)



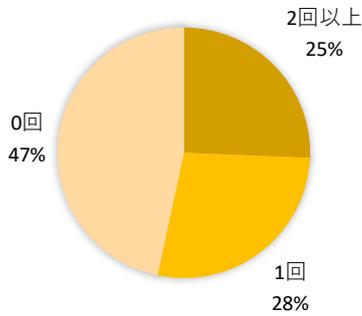
海外での仕事経験があるのは  
22%

(卒業年別)



問4 今までに何回転職をしたことがありますか。

(全体)

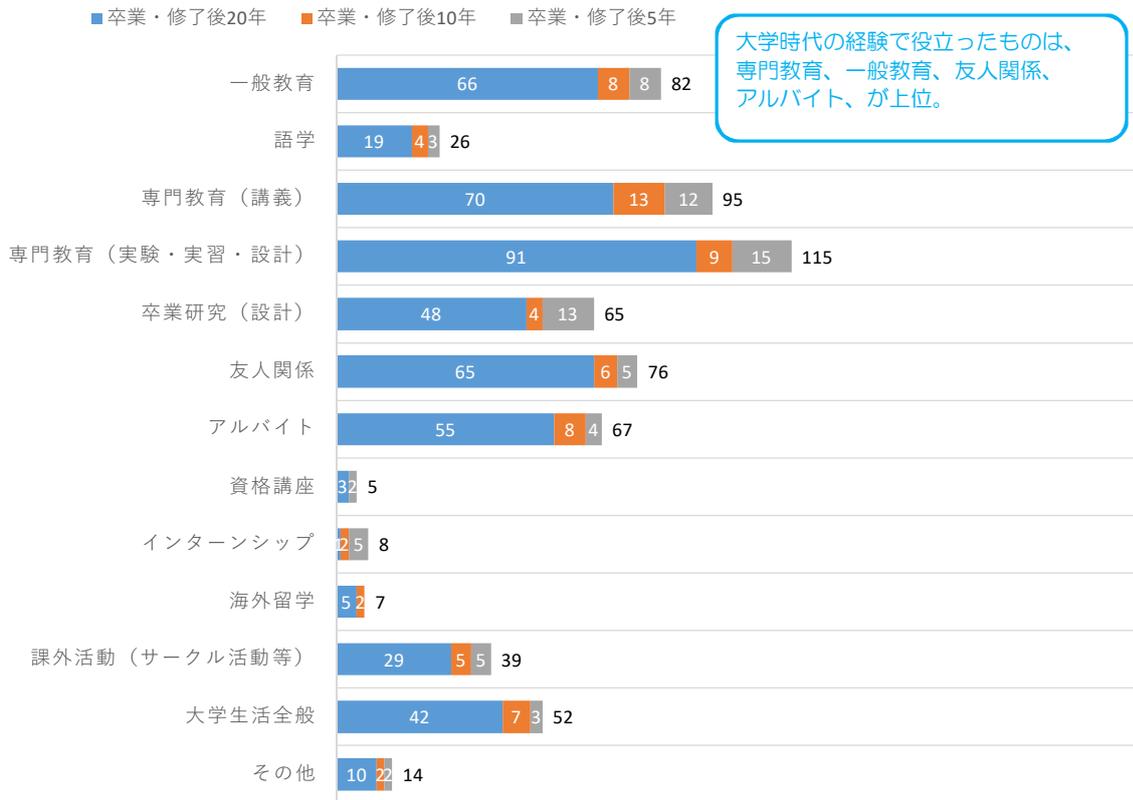


半数以上が、転職の経験あり

(卒業年別)



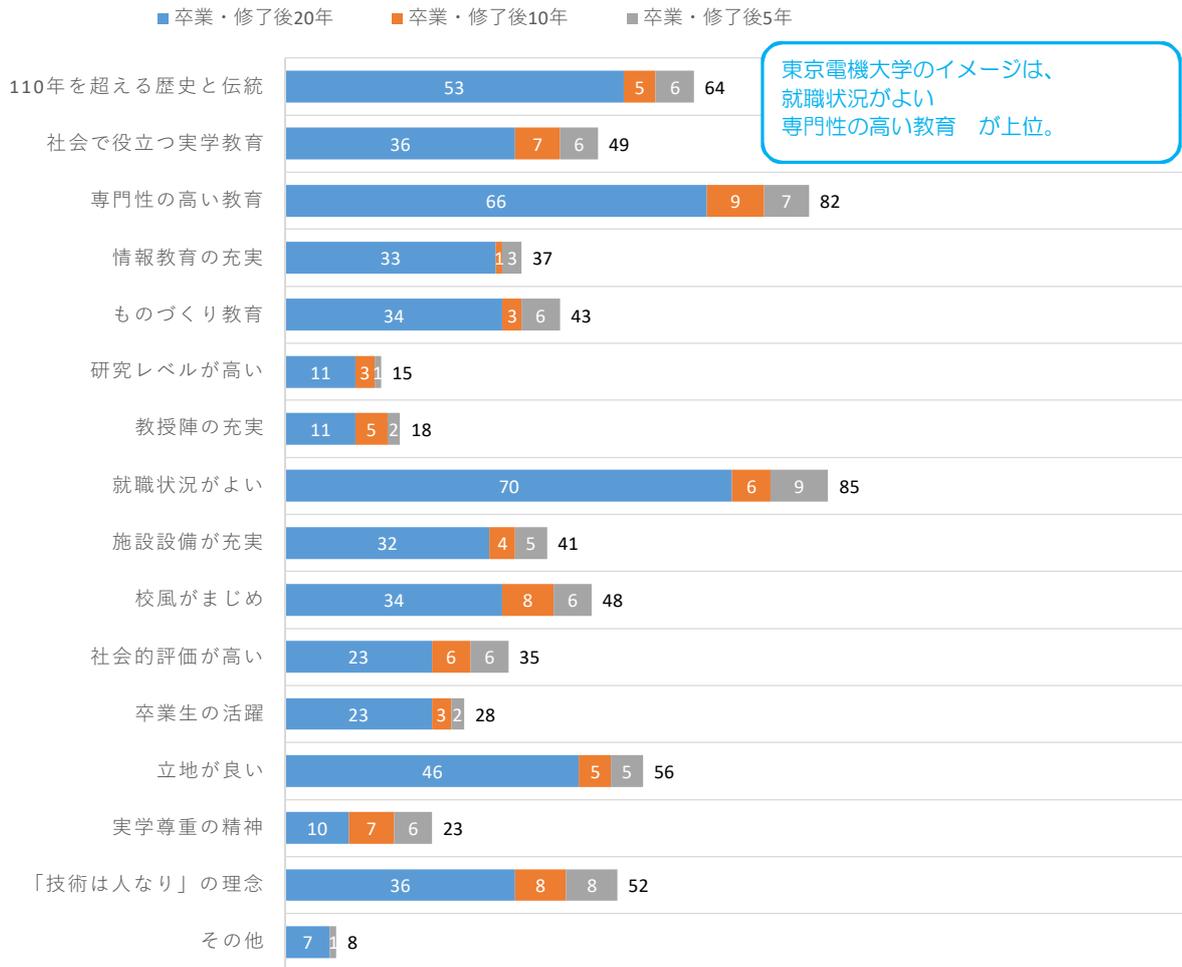
問5 大学時代の経験で卒業後役立つと感じることは何ですか。（複数回答可）



「その他」の回答

CAD／アマチュア無線／パソコン操作技術／プロジェクト活動／学園祭実行委員会での活動／学会における卒業研究発表／資格を取得するための学習(電験3種)／実験副手／趣味（ゲーム）／就職活動／助手の先生に教わった社会人の心得。中国への研修旅行／人生勉強／夜学で通学した忍耐力／夜学という学び方の全て

問6 現在の東京電機大学のイメージにあてはまるものは何ですか。（複数回答可）



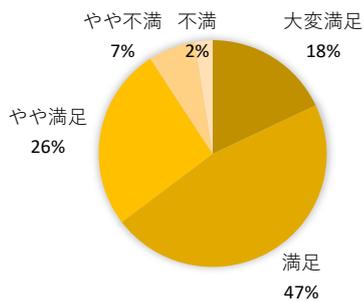
東京電機大学のイメージは、就職状況がよい 専門性の高い教育 が上位。

「その他」の回答

就職は中小企業に強い／秋葉原が近かった／神田の校舎を手放した残念な状況／人との協力/依頼などの経験や実践／大きい企業に就職できる／地震に強い／特にイメージが無い

問7 ご自身の大学生生活を振り返ってみて、本学に対する総合的な満足度はどの程度ですか。

(全体)



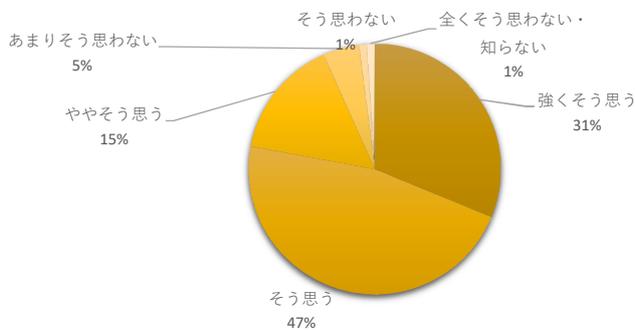
90%以上が本学に対して「満足」と感じている  
(大変満足・満足・やや満足)

(卒業年別)



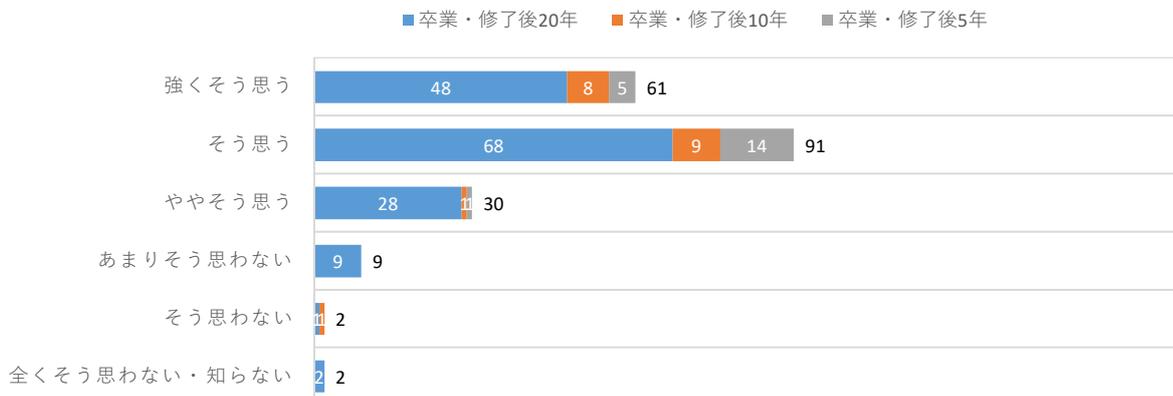
問8 「実学尊重」の精神は、今も重要だと思いますか

(全体)



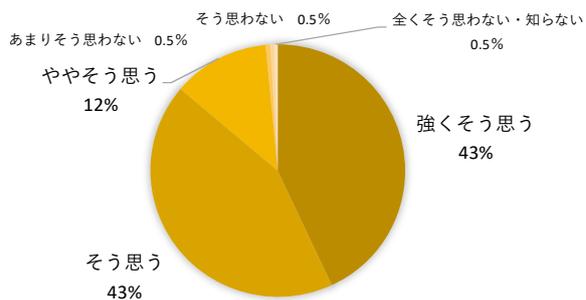
90%以上が「実学尊重」の精神を「重要」と感じている  
(強くそう思う・そう思う・ややそう思う)

(卒業年別)



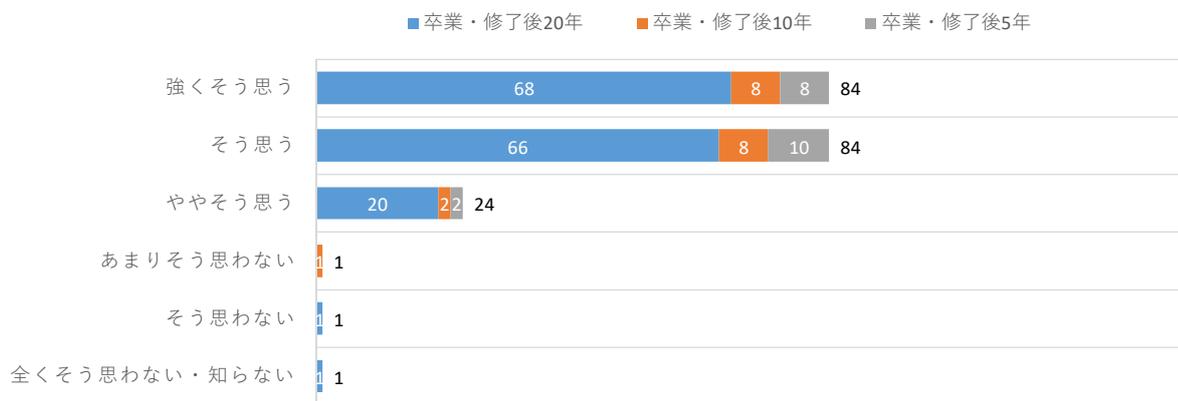
### 問9 「技術は人なり」の理念は、今も重要だと思いますか。

(全体)



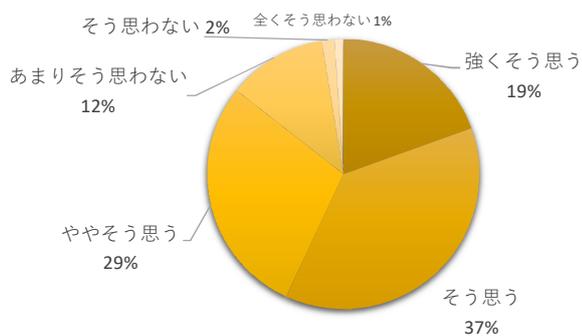
98%が「技術は人なり」の理念を「重要」と感じている  
(強くそう思う・そう思う・ややそう思う)

(卒業年別)



### 問10 本学に誇りを持っていますか。

(全体)

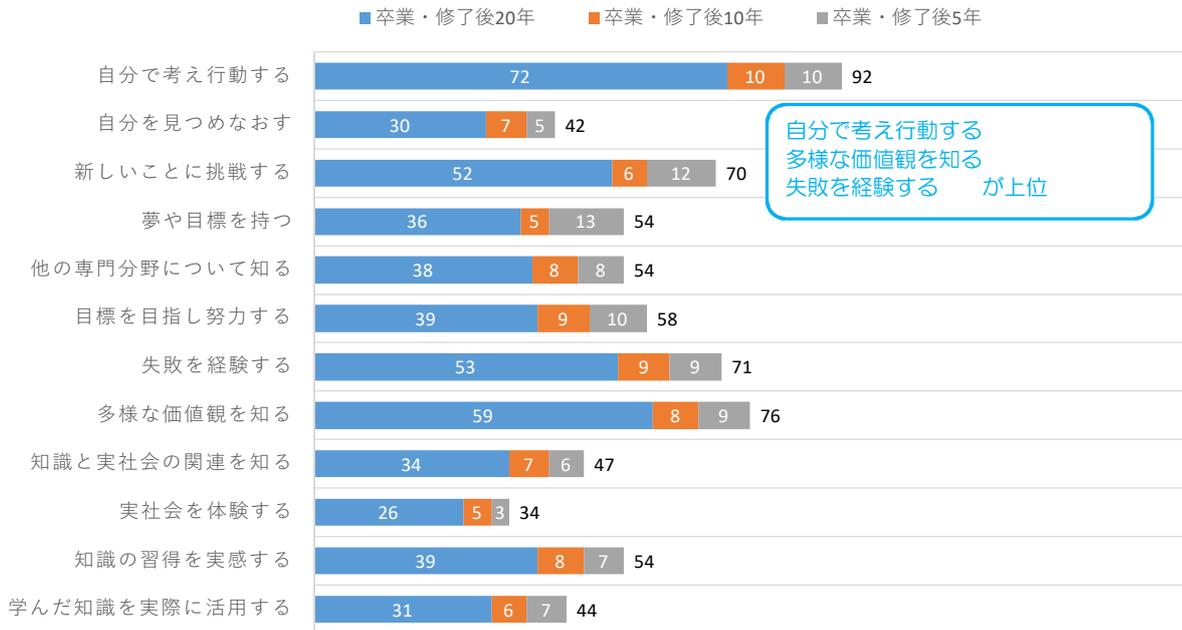


85%が本学に誇りを持っている  
(強くそう思う・そう思う・ややそう思う)

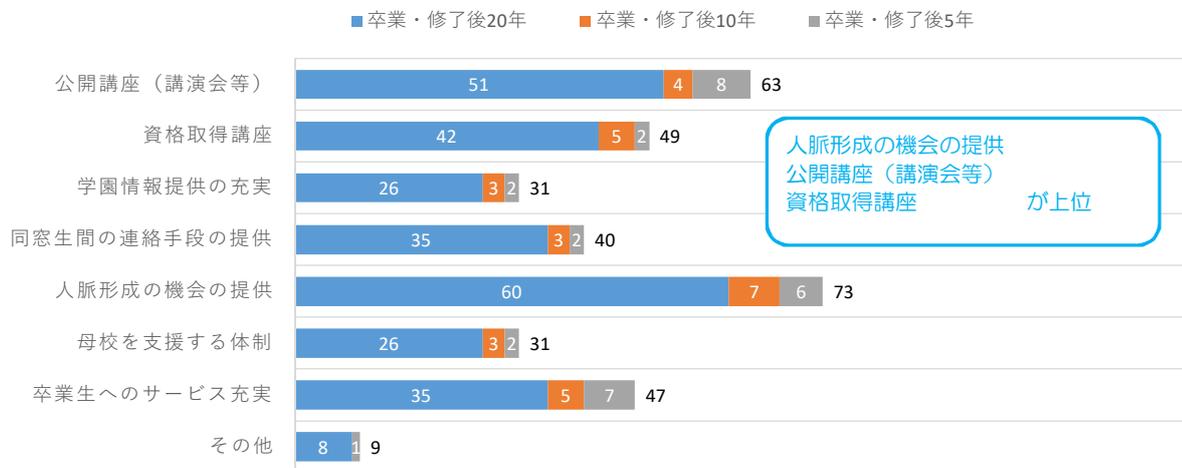
(卒業年別)



問11 学生時代に経験したことで、印象に残っていることは何ですか。（複数回答可）



問15 校友会に期待するものをいくつかもお選びください



「その他」の回答

学生に対して、企業への体験入社／現役の学生との交流／仕事やお見合いの斡旋／定年後の第二キャリアのための支援。紹介／転職紹介サービス。また、大学時代の知識や技能が古くなり、もう一度、データサイエンスや機械学習、統計学、人工知能、ディープラーニングを社会人講座として学びたい。zoomのオンライン授業でもよいと思います。／転職等に際し有用となる情報の提供

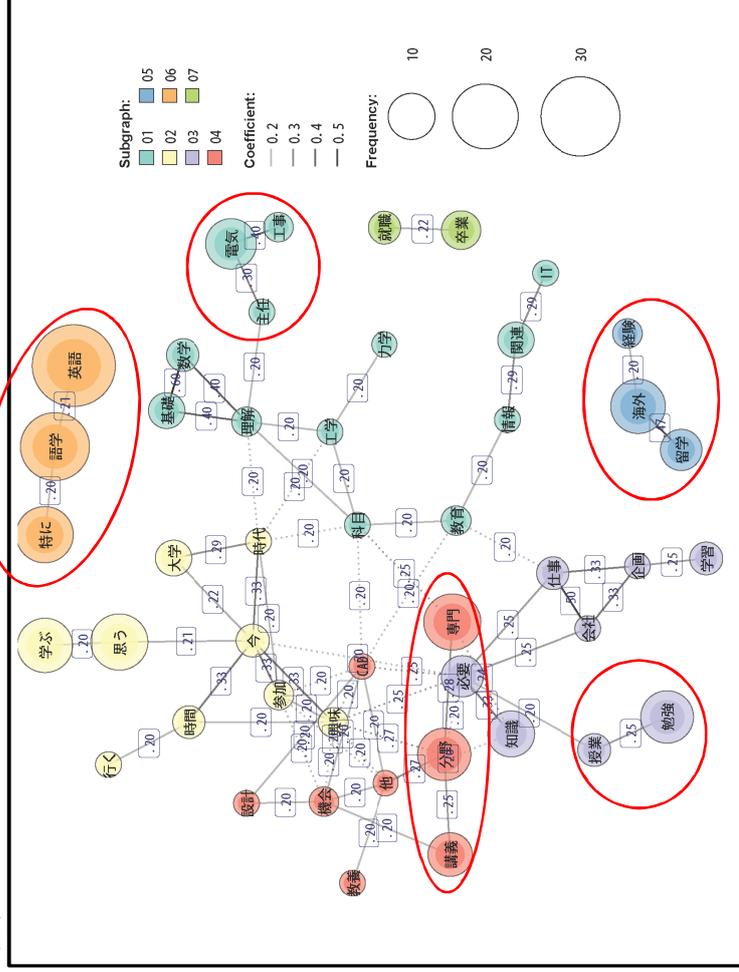


### 問13 大学時代にもっと学んでおけば良かったと思う資格などとは何ですか。

<b>卒後20年の回答の抜粋</b>	
英語検定・簿記検定	
流体力学・経営学	
IT関連の資格技術	
プレゼンテーション能力	
プログラミング、語学、情報処理資格	
ライティング技術プレゼン技術プロジェクトマネジメント	
英語。海外での経験を積んでおけば良かった。	
英語の勉強。TOEIC、TOEFL、英検等のために勉強することで少しでも英語力をつけておけばよかったと感じます。	
海外メーカーのデータベースや仕様書を眺むときに感じました。	
海外語学留学研修	
海外留学経験をして、学生の間に国外の価値観を得ておきたかった。設計・開発に必要なCADの資格、TOEIC等の語学力を習得したかった。	
興味のない分野も、目を通すくらいはしておけばよかったかなと思います。	
語学。英語のマニュアルや、英語での講演などが結構ある。	
語学→会話と専門用語	
真面目に勉強する事。	
高分子化学英語（読み書きだけでなく、コミュニケーション）	
材料力学、振動工学	
数学と英語	
専門以外の知識（教養）	
専門性の知識プログラミング	
電気工事士など専門的な資格	
電気主任技術者	
電検3種、IT系、ネットワーク系、MOS	
物理学	
留学	
<b>卒後10年の回答の抜粋</b>	
IT関連、基本情報処理、日商簿記、宅建	
エネルギー管理士	
英語(海外留学)をしておけば良かった	
学科の専門分野以外の分野	
人とのコミュニケーション能力	
専門分野 電気工事士に直結する講義はもっと学んでおけばよかったと思う	
<b>卒後5年の回答の抜粋</b>	
ネットワーク技術	
現在の仕事は、製薬会社の営業企画部で企画の仕事をしています。企画の仕事の中で英語を必要とされることが多いので、英語の学習に力を入れていくべきだったと考えています。	
専門分野以外の講義。社会人になってから、自分の職種以外のことを勉強できる機会はほぼない	
電気、機械の専門科目の教育製図実習でCADを使ったかった	
専門的な内容は、卒業後も専門書を読んで勉強することができます。学生時代に必要なのは、専門分野を理解するための基礎的知識を身につけることである。そのためには、専門分野に限定せず様々な内容の授業を履修するべきであった。（特に数学や工学基礎科目）	
語学(特に英語)	

### KH Coderを利用した共起ネットワークによる分析

(単語が共通に出現する関係を線で表示した図。円の大きさは頻出数に比例して大きくなり、線上の係数の高さが関係の強さを表す)



### 【概説】

「英語」「語学」「専門」「海外」「勉強」「知識」「電気」「基礎」という単語が頻出。

大学時代に学んでおけばよかったもの、取得しておけばよかった資格

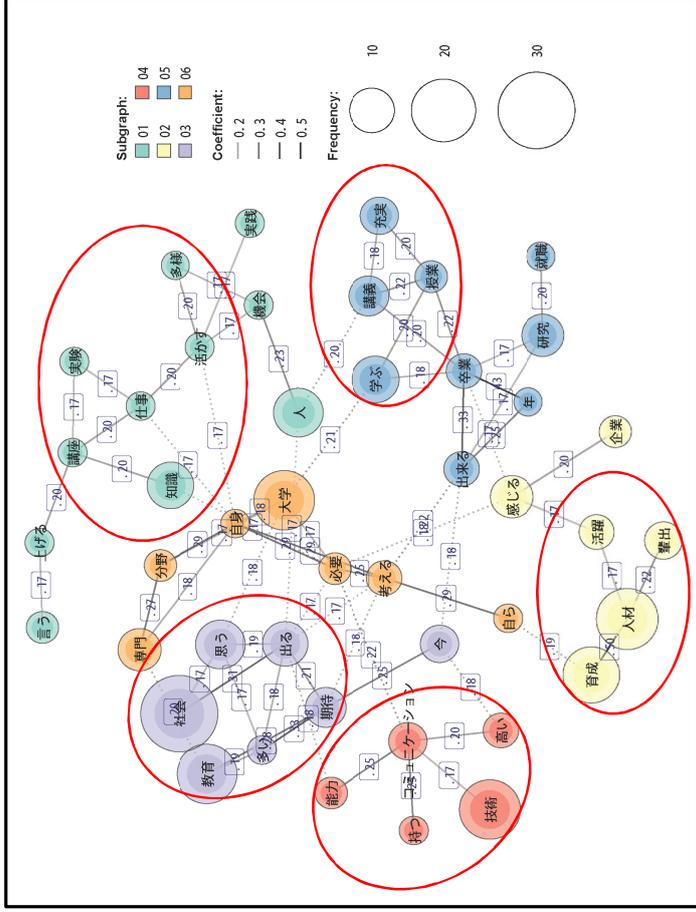
- 英語、語学、海外留学
- 電気工事士、電気主任技術者、電検3種などの資格
- 専門分野
- 専門以外の知識

## 問14 あなたが、今後、大学に期待することは何ですか

<b>卒業20年の回答の抜粋</b>
東京電機大学のブランド化
AI関係の開発ができる人材不足を感じているので、卒業に後れを取っている分野で活躍できる人材を提供してほしい
ME（医用生体工学系）の学部（あるいは学科）を立ち上げること（加えて、臨床工学技士の養成コースも設置すること）。公開講座の"IME講座"は今後も続けてください。
ネーミングバリエーションの向上
英語と資格取得
学生のうちにできる経験のチャンスを与えて欲しい。
学問として教育と社会での実践力を身につける為の教育
技術的に尖った研究、開発の推進を担う人材の育成と、社会に出てビジネスが出来るコミュニケーション力を持った人材の育成。
今になって、電大の専門性の高さを感ずります。（現役の時とは正直、わからなかったです）これからも時代の先端を走る教育方針に期待します。
今まで通り、尖らず堅実に。電大卒業生であることを誇りであり続けられること。
私が卒業した神田キャンパスはもうありませんが、最近の校舎の雰囲気や空気を感ずりたいので、講演会か何かで年に1度くらい大学に入れる機会があると嬉しいです。
社会で役立つ実学教育
社会人になってから活かされることを実感できる講義の実践
神田キャンパスの復活、AIをテーマにした公開講義新しい技術について、講義に取り入れていってほしい
専門性。それに対する教育環境。
多様な人材育成
大学時代の知識や技能が古くなくなり、もう一度、データサイエンスや機械学習、統計学、人工知能、ディープラーニングを社会人講座として学びたい。zoomのオンライン授業でもよいと思います。
知的財産の教育
東京のキャンパスを充実させて、他県のキャンパス編成を見直して欲しい。東京電機大学と言われるが理工学部は埼玉なので東京じゃないと言われる。もっと知名度を上げて偏差値を上げるように頑張ってください。
未だ未だ存続すること、技術者の輩出
技術がビジネスになる時代、持てる技術をビジネスでどう生かすかを学ぶべき大学であってほしい
現在のTDUはどうか分かりませんが、当時は、教授は学問として教え、生徒は単位取り、大卒の肩書きのために思えました。周りの多くもそうだった。設計業務をしている今、なぜ興味を持ってのような教育が出来ないのだろうかと思ひ返りました。日本が世界に置いていかれる。抜本的な教育改革を期待しています。
実際の仕事に直接的に役立つ知識、実験などの講座や研究。
就職後に役に立つ知識と技術の取得
<b>卒業10年の回答の抜粋</b>
モノづくりは大学を出てすぐにはできないことではなく、その下積みからさらに実務レベルで失敗し、原因を分析しての繰り返しです。技術は人なりは謂わば人間面の豊かさに関しても必須という面も指していると思感しています。技術面の指導だけでなく、人生を考えるに必要な思想面にまつわる有意義な講義と機会を提供していただく事を期待いたします。
更新する社会的評価の向上。工学院大の活躍が目立ち、電機大の影が薄らいだように感じる。
専門分野を問わずいろいろな資格に携わる環境への成長
同期との同窓会など有れば参加したい
評判を落とさないこと
理系の伝統ある大学として社会的認知度また社会的地位の向上
<b>卒業5年の回答の抜粋</b>
一度社会人になった人が再び学習できる機会を提供すること。
後輩たちの活躍に期待しています。
工学の専門知識が充実した学生を送り出すこと
産学や実験で実際どんなことに活用できる考えなのかという示しが少なかったと感じている。目的意識や先を見据えた講義が充実すると同時に社会人になって即戦力として働ける人になれるのではないかと思っています。
就職支援はもちろろん、研究にもこれまでに以上力を入れ、研究で世界に電大の名前をアピールして欲しい。
知名度を全国区に上げて、より優秀な学生を輩出すること

## KH Coderを利用した共起ネットワークによる分析

（単語が共通に出現する関係を線で表示した図。円の大きさは頻出数に比例して大きくなり、線上の係数の高さが関係の強さを表す）



## 【概説】

「大学」「技術」「人材」「育成」「知識」「研究」「学ぶ」「社会」「教育」という単語が頻出。

今後、大学に期待すること

- 社会、仕事において役立つ教育
- コミュニケーション能力等をもった技術者の育成、輩出
- 大学の知名度・地位向上
- 社会人への学びの機会の提供 など

## <令和3年度 卒業生（既卒者）アンケート調査についての総括>

例年、卒業生（既卒者）へのアンケートについては、ホームカミングデーの招待者（卒業後5年毎の卒業生）に依頼の上、ハガキで回答頂くことにより実施してきたが、今年度は、アンケートをさらに充実したものとするため、調査項目および調査対象を見直し、webでアンケート調査を実施した。

結果として、十分な回答数は得られなかったが、卒業生の現況（勤務状況、海外での仕事経験、転職経験）や、本学に対する満足度、意見等について調査することができた。

今回の調査では、海外での仕事経験がある卒業生の割合は22%という結果で、一方、大学時代に学んでおけば良かったことについては、英語・語学・海外留学との意見が多かった。取得しておけば良かったと思う資格については、電気工事士、電気主任技術者、電検3種などであった。また、大学に期待することとして、社会、仕事において役立つ教育、コミュニケーション能力等を持った技術者の育成のほか、大学の知名度・地位向上、社会人への学ぶ機会の提供などが挙げられた。本学においては、今後、語学教育、留学機会の提供、資格取得のさらなる推進、学生のコミュニケーション能力の向上、大学の知名度向上策の検討が求められる。

このように様々な意見がある中、大学に対する総合的な満足度に関する回答においては、90%以上が本学に対して「満足」と感じており、85%が本学に誇りをもっているなど、高い満足度が示された。

本調査については、今後、回収率を上げるとともに、卒業生アンケート（卒業・修了時に実施）、新入生アンケート等とも連携の上、様々な側面からの分析を実施し、大学運営、教育改善について検討することとしたい。

以 上